

社内会話録音(盗聴)が発覚！日の出証券は法令を遵守せよ！

「追い出し部屋は違法」大阪高裁も認める！

大和証券・日の出証券で働く仲間の皆さん！市民の皆さん！

私たちは全国一般ユニオンおおさか、大和証券（日の出証券）支部です。日の出証券など証券グループの会社の賃金・労働条件の改善、パワハラのない働きやすい職場づくりのために闘っています。

2016年2月、大阪高等裁判所は、大和証券支部支部長A氏に対する「追い出し部屋」への隔離は違法！150万円の損害賠償を命じる一審判決を支持する判決を出し、大和証券・日の出証券のパワハラに関する共同不法行為は裁判で確定しました。

大和証券・日の出証券はA氏に対する違法行為を謝罪し、パワハラのない職場に改善せよ！

ユニオンおおさかと大和証券支部は、大和証券と日の出証券に対して、A氏に対する謝罪、コンプライアンスの抜本的改善を要求しましたが、両社ともA氏に対する謝罪を拒否し再発防止策も具体的に提示しませんでした。それどころか、逆にA氏がパワハラに関連して上司に強く抗議したことなどを理由に日の出証券はA氏に制裁を科してきたのです。

社内会話録音・盗聴の経緯・実態を全社員に説明せよ！

A氏の会話が録音（盗聴）されているとの組合の抗議に対し、日の出証券は当初否定したのですが、その後会社は、別のB氏の裁判で社内会話の録音データを証拠として提出し自ら通話録音装置「VR-464」を全社的に設置していた事実を明らかにしたのでした。日の出証券によると2007年10月より2015年9月までおよそ8年にわたって営業に関連して顧客との通話とともに社内会話を録音し管理者がチェックしていたといえます。しかもそのことを社員に周知していない。これは社内会話の盗聴にはかならず、人権侵害、不当な労務管理です。日の出証券で働く仲間の皆さん！私たちとともに会社にコンプライアンス遵守を求め、安心して働ける職場をつくりだそう！

全国一般ユニオンおおさか大和証券（日の出証券）支部

日の出証券は内藤証券の傘下に入る！組合は団体交渉を開催！

組合は会社に株式譲渡について説明を求める！雇用確保と賃金・労働条件の改善の維持・向上を要求！

日の出証券で働く仲間の皆さん！私たちは2月7日、会社と団体交渉を行い、社内会話の録音（盗聴）について強く抗議するとともに、内藤証券への株式譲渡問題について説明を求めました。会社は今後のことはわからないとしながらも、内藤証券との合併もありうるの見方も示しました。

今こそ、日の出証券で働く仲間が雇用を確保し賃金・労働条件の維持向上をはかるために、団結して会社と交渉する必要があります。日の出証券はこのかん、パワハラ問題以外にも、退職者が続出し、人員削減・労働強化、未払い残業代など、さまざまな問題が発生しています。内藤証券のもとで、コンプライアンスを改善し、安心して働ける職場をつくるのが喫緊の課題です。こうした職場の課題を解決するためには労働者が組合に団結して会社に要求書を提出し団体交渉を行う必要があります。また、株式譲渡・企業再編・リストラが問題となる団体交渉は組合の上部団体の力も必要です。ユニオンおおさかは全国一般大阪地方労働組合に加盟し、自治労大阪、連合大阪の傘下にあります。

すべての仲間はユニオンおおさか・大和証券支部に加入して賃金・労働条件、職場の改善を勝ち取ろう！

二〇一七年三月

抗議先

連絡先

全国一般大阪地方労働組合

ユニオンおおさか

大阪市東成区中道3・2・34

TEL 06・6977・9381

大和証券株式会社

東京都千代田区丸ノ内1・9・1

TEL 03・5555・1202

日の出証券株式会社

大阪市中央区淡路町2・2・14

TEL 06・6205・7850

全ての仲間は大和（日の出）証券支部に結集し賃金・労働条件を改善しよう！